

赤いザ賞

地域医療に貢献する 医師に光を当てる

医療需要が増す今
重要視される〃かかりつけ医〃

多くの関係者が出席し、成金の来賓形式に

 日本医師会 赤ひげ大賞

日本医師会と産経新聞社が共同で、地域に密着して人々の健康や命を支えている医師の功績をたたえ広く国民に伝え、とともに、次代の日本を支える地域医療の大切さをアピールする事業として平成24年に創設した。

全国の都道府県医師会から推薦された、病を診るだけでなく、地域に根付いた、その地域のかかりつけ医として生命の衛生から取りまてさまざまな場面で住民の疾病予防や健康の保持増進に努める医師から、選考会で毎年5名を「赤ひげ大賞」に選定し表彰している。第8回からは「赤ひげ功労賞」も設けられ、第12回は14名が受賞した。

江戸時代の小石川養生所を舞台に庶民の人生模様と「赤ひげ」と呼ばれる所長と青年医師との心の交流を描いた山本周五郎氏の『赤ひげ診療譚』にあやかって名付けられた。

医学生らによる質問コーナーも設けられた

医学生らによる質問コーナーも設けられた

「ハート」の短衣や、疫病予防や健康増進の役割を果たすウオーキングの体験ツアーを
開催して

今後お隣の元気で長生きを
希望する皆様にとって、赤ひ
ど大賞や医師の手帳を応援
していただく、保険商品や
サードの拡充を通じて社
会に貢献できるよう努
めてまいります。

武見敬三厚生労働大臣
(三浦清厚大臣政務官
代読)は、「皆様は地域医
療を豊かに育んでこれら
れただけがえのない方々で
ある」と脱辞を贈った。

当日は、医学生から受賞
者への質問コーナーが設け
られ、受賞者と医学生がス

同住する地域にかかわらず、いつでも適切な医療を受けるには社会が構築する必要がある。健康な存在が不可欠。健康でない存在に相対する相手と

生命保険業界において「予防」に関する商品の充実策が増えている。当社はより18ヵ月前から認知症予防を顧客をサポートするのをより認知症予防保険を販売している。MCI社が提供している、軽度認知障害(MCI)のリスク評価が可能な

シオンでは、秋篠宮皇嗣殿下がご臨席になり、受賞者やその家族らと各地域の医療事情や日々の活動における苦労、それを支えるご家族の思いなどについてお話しされ、受賞者の功

テージに登場。これからの医療を担う医学生としての質問に、自らの経験をもとにえながら真摯に答える姿が印象的だった。



レセプションで受賓者と歓談される秋篠宮皇嗣妃両殿下

元氣・長生きを支えるために高まる
予防医療の重要性

当社は従来より、お家、社会のすべてを元気にする取組が根である。本社の元祖プロジェクトの二として、2011年から「赤ひげ大賞」に特別賞し、本年で8年目を迎えました。超高齢化や過剰東洋を背景に、医師不足が加ふするなか、当社医療に献身的に従事している医師の指導の功績にたなるお手紙、をさせていただきます。こころ、健康医療がもっと喜ばしいという思いで続



太陽生命保険 社長
副島 直樹氏

元氣！長生き！ 太陽生命

だから、太陽生命は病気に「備える」だけでなく病気に「ならないための」保険を開発。給付金を、検査などの予防にも活用できます。

保険に入ること、健康をたもつ、元気になる。そんな未来をつくっていききたいから。

太陽生命の保険は、予防に向かって進んでいきます

ひまわり認知症 予防 保険

※当広告では選択緩和型認知症診断保険に生存給付金特例を付加したプランを「ひまわり認知症予防保険」としてご案内しています。

「太陽生命資料請求ダイヤル」 営業時間：月～日 9時～17時

※左記以外は自動音声にて24時間受付しています。
※振替・無事連絡（お支払いの〜）は休業します。

0120-04-22-33

(通話無料)



太陽生

生命

[illegible]

さあ、保

● 同業

元へ。

さあ、保険の新次元へ。



T&D 保険グループ